

技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
D3-1	【通信活用研修】 アクセスプログラムVA1	【集合研修日】令和7年11月13日(木)	50	2 (集合1)
開催会場	A P 東京八重洲	技能・技術分野		共通
		技能・技術レベル		—
		技能・技術要素		—
研修のねらい 及び 到達目標	技能五輪国際大会に出場するエキスパートに義務付けられたアクセスプログラムを効果的に受講するためのプログラムです。			
最低限 必要な知識	E3「CIS対応採点基準を完全マスター！」評価の仕組みと実践法」を受講済みの方			
研 修 内 容	項 目 (予 定)	講 義	実 技 ・ 演 習	
	【通信活用研修】 本研修は通信活用研修として実施され、集合研修の終了後に事後課題が提示されます。受講者は、指定された期日までに課題に取り組み、その結果を提出していただきます。 事後課題：WSIが指定する課題様式の提出		6	
	1. 採点法－能力評価の実際－ (1) 技能五輪国際大会における採点方法 (2) Worldskills標準仕様 (WSOS) (3) CISによる採点 (4) 模擬競技課題による採点の実際	1 H	1 H	
	2. グループワーク (1) 競技課題と評価基準の作成 (2) 採点の実際		3 H	
	3. エキスパートが行わなければならないこと (1) 採点の流れの確認	1 H		
		2 H	10 H	
リニューアル の概要 及びアピール ポイント				
研修成果が 活用できる 職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
担当教員 (ユニット)	菊池 拓男 (情報通信ユニット) 市川 修 (メカトロニクスユニット) 外部講師			
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)				